

発行

長野地本組織局

発行責任者/山口 貴義
編集責任者/古瀬 一真

アルプスニュース

30-6
長野地本

QRコード



職場が原点!!

～～移動地本開催～～



平成三十年十一月二日(金)伊那支部、十一月二十二日(木)佐久支部にて移動地本を開催しました。職場が原点という考えのもと、役員と職場組合員との意思疎通、諸活動への理解、職場実態の把握を目的にそれぞれの職場へ訪問しました。

はじめに、役員の自己紹介と各局の活動紹介を短時間で行った後、職場組合員との意見交換を行いました。対話を重視し、意見交換の時間を多く取ったこともあり様々な意見が出て、有意義な時間となりました。



伊那支部

伊那支部では、今年度導入された新型ヘルメットに関して多数意見をいただきました。ヘルメット自体が重い、警告音が鳴り続けることへの不快感など意見が出されました。また、新しいものが導入された後、意見を反映し改良にも力を入れて欲しいとの声も上がりました。組合役員からは、実態を把握し意見を会社側に伝えていくと返答がされました。

その他にも災害復旧に関する意見や労金、中電生協指定店に関する多くの質問意見が上がりました。



佐久支部

佐久支部からは、まず新型絶縁上衣について、酷暑期に使用した場合、熱中症のリスクが高いとの意見が上がりました。佐久営業所が試行対象営業所であったこともあり、試行時期を考慮して欲しいとの声も上がりました。

他にも、業務指示で応援を受け入れるにあたって代替寮の確保が難しい、机上担当者の人員不足が見受けられると意見が出されました。

それらの意見に対し組合としては、運営協議会などを通じて積極的に会社側に意見提言していくと返答がされました。